

Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2008年2月4日～)
～G7は市場の期待に応えられるのか～

発表日: 2008年2月4日 (月)

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
2月4日(月)	日本	マネタリーベース(1月)				+0.4%	前年比
	欧州	—					
	米国	大統領予算教書提出 クロスナーFRB理事講演	★★ ★				
2月5日(火)	日本	10年債入札	★				
	欧州	—					
	米国	ISM非製造業景況指数(1月)	★★	53.0	51.4~54.5	54.4	
		リッチモンド連銀総裁スピーチ	★				
大統領予備選(スーパーチューズデー)		★★★					
他	豪中銀理事会	★★	+25bp	±0~+25bp	±0bp	現行6.75%	
2月6日(水)	日本	景気動向指数(12月)・先行DI		40.0%	40.0%	18.2%	
		一致DI		66.7%	55.6~77.8%	30.0%	
	欧州	—					
	米国	非農業労働生産性(10~12月期)	★	+1.0%	▲0.6~+2.7%	+6.3%	前期比年率
リッチモンド連銀総裁講演		★					
クロスナーFRB理事講演		★					
フィラデルフィア連銀総裁講演		★					
2月7日(木)	日本	岩田日銀副総裁挨拶	★★				
		10年物債運動債入札	★				
	欧州	独製造業受注(12月)		▲2.0%	▲5.0~+0.3%	+3.4%	前月比
		ECB理事会	★★★	±0bp	▲25bp~±0bp	±0bp	現行:4.00%
		BOE金融政策委員会	★★★	▲25bp	▲50bp~±0bp	±0bp	現行:5.50%
米国	消費者信用残高(12月)		+72	+20~+96	+154	億ドル・前月差	
	アトランタ連銀総裁講演	★					
2月8日(金)	日本	機械受注(12月):除船電・民需	★★★	▲0.9%	▲4.7~+5.0%	▲2.8%	前月比
		マネーサプライ(1月)・M2+CD		+2.1%	+2.0~+2.2%	+2.1%	前年比
		景気ウォッチャー(1月)・現状判断DI	★			36.6	
	欧州	英鉱工業生産(12月)		+0.2%	▲0.3~+0.3%	▲0.1%	前月比
		独鉱工業生産(12月)	★	+1.0%	0.0~+1.5%	▲0.9%	前月比
	米国	サンフランシスコ連銀総裁講演	★				
アトランタ連銀総裁講演		★					
2月9日(土)	他	G7(東京)	★★★				
2月10日(日)		—					

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく
注目度は筆者

【債券市場】: 図表は3~4ページ

先週は、金利は短期ゾーン中心に低下。長期ゾーンは日米などでは前週末水準を上回って越週した。FRBは、FOMCで▲50bpの利下げを決定したうえ、一段の金融緩和にも含みを持たせたことから、米国を中心に短期金利は一段と低下した。一方、米雇用統計など、今週発表された経済指標は決して良い内容ではなかったものの、株式市場が比較的落ち着き始めたことに加え、先行きインフレ懸念などを背景に米長期金利は上昇している。

今週は、週後半の欧英の金融政策、日本の機械受注などが注目される。ECBとBOEの金融政策については、それぞれ利下げ予想と据え置き予想とに分かれている。利下げとなれば、それぞれ長短金利差は拡大すると見られるが、場合によってはインフレ懸念の高まりを背景に長期金利は上昇する可能性もある。米労働生産性は、ユニットレーバークストが予想を上回るようだと言われ、インフレ懸念を高める一方、先行きの利下げ余地が乏しくなるとの見方が出る可能性があり要注意。週末のG7にかけて、より抜本的な対策が国際協調

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

のような形が出るなどの期待が高まれば、これも長期金利には上昇圧力となる。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、日本を含めアジア各国では株価は下落が目立った一方、その他地域では上昇した。日本では、前週末の米株安などをを受けて大きく値下がりして始まった後は、モノライン問題や決算発表に一喜一憂した方向感のない展開が続いた。米株は、週末に発表された雇用統計が予想外の減少となるなど、決して経済指標は良くは無かったものの、モノライン救済期待や大型買収提案などを材料に買い戻しの動きが続く形となり、NYダウなど前週末を4%以上上回る高い上昇となった。

今週は、引き続き世界の企業の決算動向や、モノライン問題などに振り回される展開となる。こうしたなか、特に週末のG7に向けて、国際協調という形でのサブプライム問題解決に向けての期待が牽引する格好で、買い戻しの動きが続く可能性がある。ただし、実際に同問題を抜本的に解決するほどの対策（公的資金によって金融機関のB/Sから切り離すなど）が取られるとは期待しにくい。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、前週に続きドルが諸通貨に対して小幅下落して越週した。FRBは市場の予想通り▲50bpの利下げを行ったが、今後も状況次第ではなりふり構わない利下げが続くとの見方が強まったうえ、週内に発表された米経済指標は、全体的に市場予想を下回る内容となったことなどが、ドル安に繋がった。

今週は、主要経済指標の発表は目立たないものの、スーパーチューズデー、G7など、それなりのイベントがある。G7では、これまで言及されてきた人民元よりも、米国がドルに対してどのように言及するかが注目される。景気後退懸念、大幅利下げ期待、インフレ懸念、財政悪化懸念といったドルの逆風は一層強まっており、市場は潜在的にドルに対する不安感を強めている。G7の場で、米国がドル安を受け入れる姿をチラリとでも見せれば、先々米景気に対する不安感が強まったり市場が混乱するなどした局面で、ドル安に弾みがつくリスクもある。逆に、米国がドル高を求めるような姿勢が見えれば、市場の一層の安定に寄与する要因となる。

【商品市場】：図表は7ページ

先週は、原油は下落した一方、その他非鉄金属や穀物などは大幅に上昇。OPECは生産枠を据え置いたものの、米景気後退懸念が原油価格押し下げ要因となった。

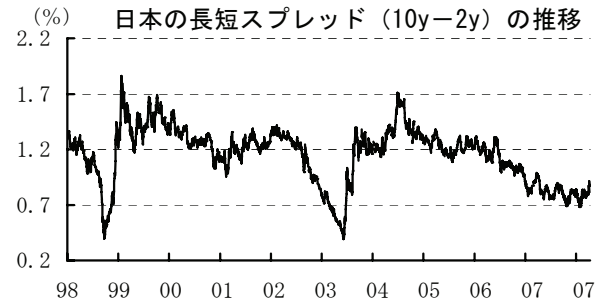
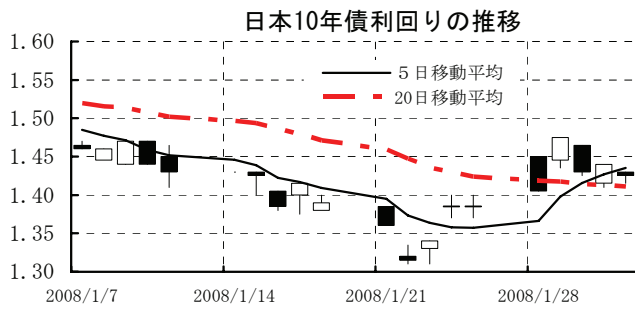
今週は、原油は底値を探る展開。現行水準から更に切り下がると、調整はより本格化してくる可能性がある。ただし、FRBが積極的な利下げ姿勢を強めている中で、商品市況全般に対しては強気な見方が多く、下げ止まりを予想。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

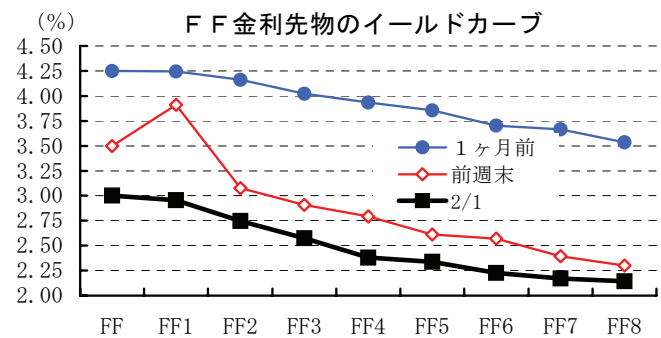
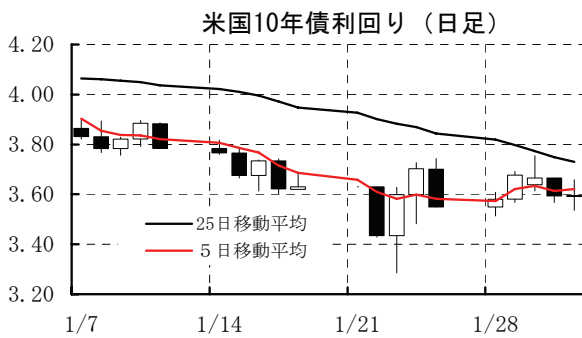
[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間	
2年	日本	0.555	▲17	▲16	▲2	▲11	▲1	▲8	▲2	▲6	▲16	▲3	▲2
	米国	2.069	▲289	▲98	▲11	▲39	▲15	▲4	+6	+5	▲96	▲21	▲16
	イギリス	4.263	▲125	▲10	+0	▲20	▲29	+3	▲58	▲16	▲7	+4	+10
	ドイツ	3.376	▲58	▲59	▲8	▲29	+1	+3	▲23	+13	▲59	▲25	▲2
	スイス	1.910	▲66	▲31	+5	▲21	▲11	▲1	▲41	+13	▲32	▲12	▲6
	スウェーデン	3.589	▲27	▲53	▲11	▲19	▲4	+11	▲22	+14	▲57	▲24	▲3
	ポーランド	5.746	+126	▲46	▲13	+15	▲0	+15	+58	+17	▲44	▲10	▲13
	カナダ	3.145	▲98	▲61	▲9	▲27	▲27	+8	▲49	+8	▲57	▲2	+1
	メキシコ	7.353	▲12	▲49	▲11	▲1	+9	+3	+10	+8	▲45	▲11	▲22
	ニュージーランド*	7.284	+60	▲8	+0	▲70	▲19	+23	+26	▲6	▲8	+0	+0
	オーストラリア	6.639	+48	▲21	▲6	▲18	+18	+37	▲22	+27	▲21	▲6	+14
	韓国	5.058	+4	▲90	▲16	+17	+4	▲2	+43	+7	▲91	▲17	▲29
	シンガポール	1.380	▲160	▲44	+14	▲21	▲23	+3	▲2	▲19	▲44	+1	▲28
	タイ	3.080	▲156	▲82	▲7	+3	+6	+18	+48	▲19	▲83	▲25	▲22
インド	7.451	+16	▲17	+14	+30	+3	+2	+10	▲16	▲20	+7	▲21	
10年	日本	1.425	▲29	▲8	+4	▲19	+8	▲8	▲14	+4	▲6	▲4	▲0
	米国	3.593	▲124	▲43	+4	▲21	+6	▲12	▲53	+8	▲43	▲15	▲8
	イギリス	4.473	▲53	▲3	▲6	▲17	▲2	▲8	▲29	▲13	▲3	+1	+9
	ドイツ	3.919	▲17	▲38	▲6	▲11	+9	▲9	▲11	+18	▲38	▲11	+0
	スイス	2.817	+16	▲23	+2	▲10	▲2	▲3	▲10	+17	▲24	▲10	▲4
	スウェーデン	3.957	▲6	▲39	▲8	▲9	+10	▲5	▲7	+15	▲40	▲13	▲1
	ポーランド	5.638	+46	▲28	▲15	+19	▲9	▲19	+26	+14	▲23	▲4	▲6
	カナダ	3.829	▲37	▲16	▲3	▲11	▲8	▲4	▲32	+1	▲11	▲0	+6
	メキシコ	7.630	▲25	▲54	▲9	+10	+8	▲6	+14	+20	▲52	▲19	▲20
	ニュージーランド*	6.244	+24	▲14	▲4	▲48	+9	+20	▲15	+9	▲15	▲4	+4
	オーストラリア	6.126	+22	▲21	▲6	▲11	+23	+7	▲22	+33	▲24	▲9	+15
	韓国	5.248	+22	▲45	▲14	+20	+3	▲4	+12	+1	▲46	▲26	▲4
	シンガポール	2.210	▲95	▲47	▲20	▲6	▲22	+11	+0	▲13	▲47	+8	+1
	タイ	4.101	▲66	▲85	▲1	+15	▲2	+9	+39	▲24	▲84	▲19	▲42
インド	7.505	▲26	▲26	▲25	+9	▲2	▲6	+5	▲12	▲21	+0	+0	
長短スプレッド	日本	+87.0	▲11	+9	+6	▲8	+9	+1	▲12	+10	+10	▲1	+1
	米国	+152.4	+165	+55	+16	+18	+21	▲8	▲60	+3	+53	+5	+8
	イギリス	+21.0	+72	+6	▲6	+2	+27	▲12	+29	+3	+4	▲3	▲1
	ドイツ	+54.3	+40	+21	+2	+18	+7	▲12	+11	+5	+21	+14	+2
	スイス	+90.7	+82	+8	▲3	+11	+8	▲2	+31	+4	+9	+2	+2
	スウェーデン	+36.8	+21	+14	+3	+10	+14	▲15	+15	+0	+17	+11	+2
	ポーランド	▲10.8	▲80	+19	▲2	+4	▲8	▲33	▲31	▲3	+21	+7	+6
	カナダ	+68.4	+61	+45	+6	+16	+19	▲11	+16	▲7	+46	+2	+6
	メキシコ	+27.7	▲13	▲5	+2	+12	▲1	▲9	+5	+12	▲7	▲9	+2
	ニュージーランド*	▲104.0	▲36	▲6	▲4	+22	+28	▲2	▲41	+14	▲7	▲4	+4
	オーストラリア	▲51.3	▲26	▲0	▲1	+6	+4	▲30	+0	+6	▲3	▲2	+0
	韓国	+19.0	+18	+45	+2	+3	▲1	▲1	▲30	▲6	+45	▲9	+26
	シンガポール	+83.0	+65	▲3	▲34	+15	+1	+8	+2	+6	▲3	+7	+29
	タイ	+102.1	+91	▲3	+6	+12	▲8	▲9	▲9	▲5	▲1	+7	▲20
インド	+5.4	▲42	▲8	▲38	▲21	▲5	▲8	▲5	+4	▲2	▲7	+21	

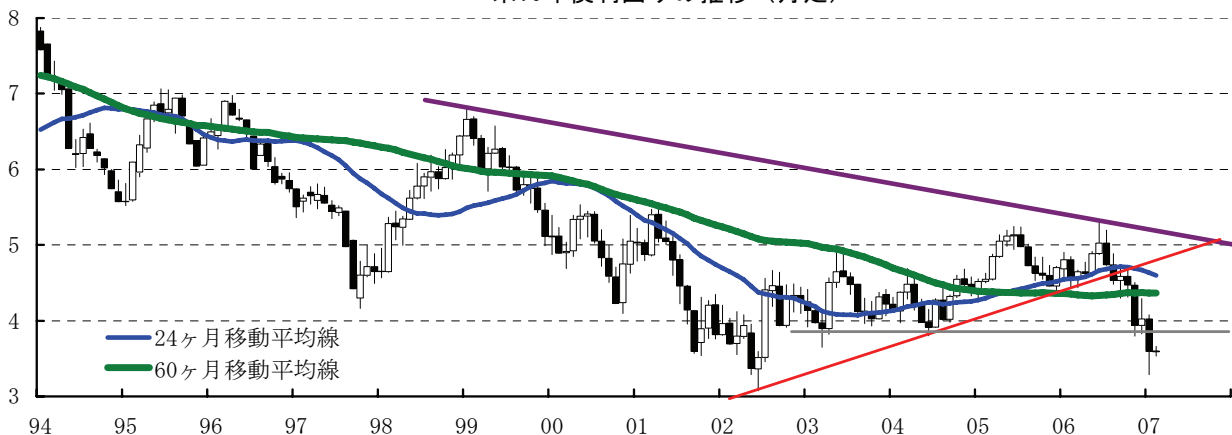
(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化幅(例: 4週間=4週間前の週間変化幅、6カ月前=6カ月前の月間変化幅)を示す。
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい(上昇幅の低い)金利、太斜字は最も上昇幅の大きい(低下幅の低い)金利を示す。



日本10年債利回りの推移 (月足)



米10年債利回りの推移 (月足)

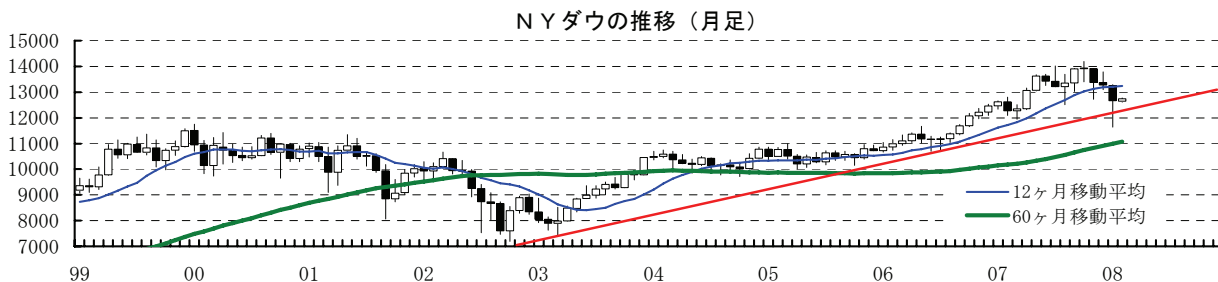
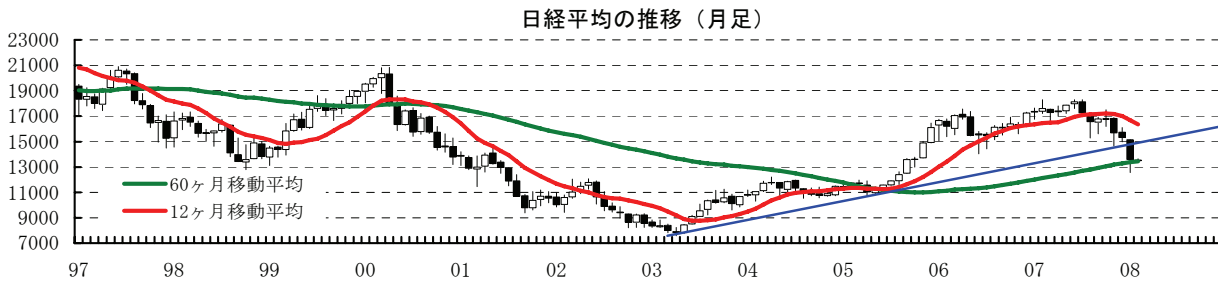
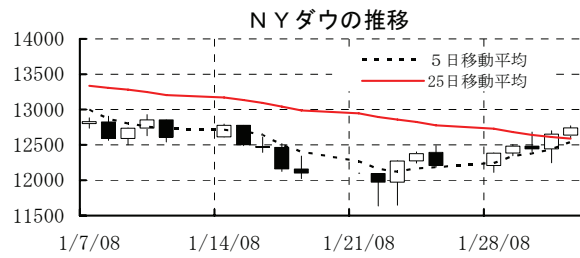
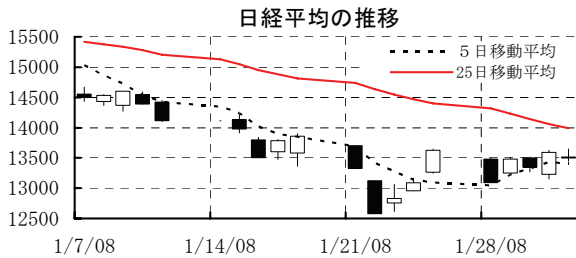


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間	
日本	日経平均	13497.16	▲23.0	▲11.8	▲1.0	▲3.9	+1.3	▲0.3	▲6.3	▲2.4	▲11.2	▲1.8	▲1.7
	TOPIX	1336.86	▲23.1	▲9.4	▲0.6	▲5.7	+0.5	+0.2	▲5.4	▲3.7	▲8.8	▲2.6	+0.2
	日経店頭	1549.78	▲29.9	▲10.5	▲0.1	▲7.2	▲2.4	+0.2	▲5.9	▲1.4	▲10.1	▲5.2	▲1.5
米国	NYダウ	12743.19	+0.5	▲3.9	+4.4	+1.1	+4.0	+0.2	▲4.0	▲0.8	▲4.6	▲4.0	+0.9
	S P 500	1395.42	▲3.5	▲5.0	+4.9	+1.3	+3.6	+1.5	▲4.4	▲0.9	▲6.1	▲5.4	+0.4
	ナスダック	2413.36	▲2.2	▲9.0	+3.7	+2.0	+4.0	+5.8	▲6.9	▲0.3	▲9.9	▲4.1	▲0.6
	フィラデルフィア半導体	379.73	▲17.9	▲6.9	+7.1	▲0.3	+0.5	▲7.3	▲10.5	▲1.6	▲12.0	+1.3	▲1.1
イギリス	FT100	6029.20	▲4.0	▲6.6	+2.7	▲0.9	+2.6	+3.9	▲4.3	+0.4	▲8.9	▲4.8	▲0.6
ドイツ	DAX	6968.67	+1.7	▲13.6	+2.2	+0.7	+2.9	+2.0	▲1.9	+2.5	▲15.1	▲5.2	▲6.8
欧州	ダウ欧州50	3300.97	▲13.3	▲10.4	+1.7	▲0.8	+1.5	+1.7	▲3.4	▲1.8	▲12.0	▲5.3	▲3.2
スウェーデン	ストックホルムOMX	976.43	▲18.1	▲9.7	+1.5	▲2.5	+0.7	▲3.1	▲6.5	▲2.3	▲12.2	▲3.1	+0.4
ポーランド	ワルシャワWIG	49092.20	▲11.4	▲11.8	+3.3	▲4.7	▲0.5	+4.6	▲10.2	▲1.8	▲14.2	▲6.5	+0.8
ロシア	RT	1968.97	+3.9	▲14.0	▲3.2	▲3.7	+7.9	+7.3	▲0.1	+3.2	▲16.7	▲6.7	▲5.8
メキシコ	ボルサ	29429.93	+5.7	▲0.4	+7.5	▲1.0	▲0.2	+3.8	▲5.4	▲0.8	▲2.5	▲7.0	+2.5
ブラジル	ボベスバ	61079.83	+36.3	▲4.4	+6.3	+0.8	+10.7	+8.0	▲3.5	+1.4	▲6.9	▲7.2	▲0.1
アルゼンチン	メルバル	2045.14	▲1.7	▲5.0	+3.1	▲5.4	+6.1	+7.5	▲6.1	▲2.5	▲6.7	▲3.9	▲1.0
NZ	ニュージーランドSX50	3708.13	▲10.5	▲8.2	▲0.6	▲2.2	+3.6	▲1.4	▲3.5	▲0.5	▲9.2	▲5.4	+1.8
オーストラリア	AS200	5842.90	+0.5	▲7.8	▲0.3	+1.7	+5.1	+2.8	▲3.3	▲3.0	▲10.9	▲3.9	+2.0
香港	ハンセン	24123.58	+18.1	▲13.3	▲4.0	+3.4	+13.2	+15.5	▲8.6	▲2.9	▲15.7	▲6.2	▲0.3
韓国	総合	1634.53	+18.2	▲13.8	▲3.4	▲3.1	+3.9	+6.1	▲7.7	▲0.5	▲14.4	▲2.7	▲2.4
台湾	加権	7543.52	▲2.1	▲11.3	▲2.5	▲3.3	+5.5	+2.5	▲11.6	▲0.9	▲11.6	+1.9	▲5.4
シンガポール	ST	3007.80	▲5.1	▲13.6	▲4.8	▲4.4	+9.2	+2.7	▲7.5	▲1.1	▲14.4	▲5.6	+1.8
タイ	SET	810.86	+23.4	▲5.5	+6.7	▲5.4	+4.0	+7.3	▲6.7	+1.4	▲8.6	▲0.9	▲3.8
インド	ムンバイSENSEX30	18242.58	+27.9	▲10.1	▲0.6	▲1.5	+12.9	+14.7	▲2.4	+4.8	▲13.0	▲8.7	▲3.4
中国	上海A	4534.57	+54.9	▲17.9	▲9.3	+16.9	+6.3	+7.3	▲18.2	+8.0	▲16.7	▲5.6	▲8.1
サウジアラビア	サウジ証券株価	9675.02	+34.4	▲10.8	+3.4	+9.2	▲4.4	+9.6	+10.0	+17.8	▲13.4	▲0.7	▲19.0
クウェート	クウェート総合	13499.7	+40.4	+7.5	+1.8	+1.1	+1.5	▲0.9	▲5.6	+4.2	+7.5	+2.8	▲0.9
UAE	ドバイ金融市場	5615.95	+35.2	▲5.3	+0.2	▲0.4	▲0.6	+24.8	+1.4	+10.8	▲5.3	▲0.4	▲7.6

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

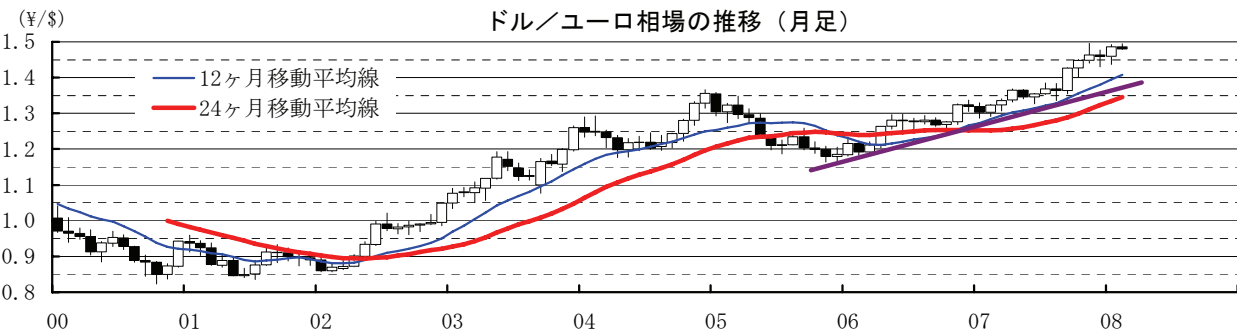
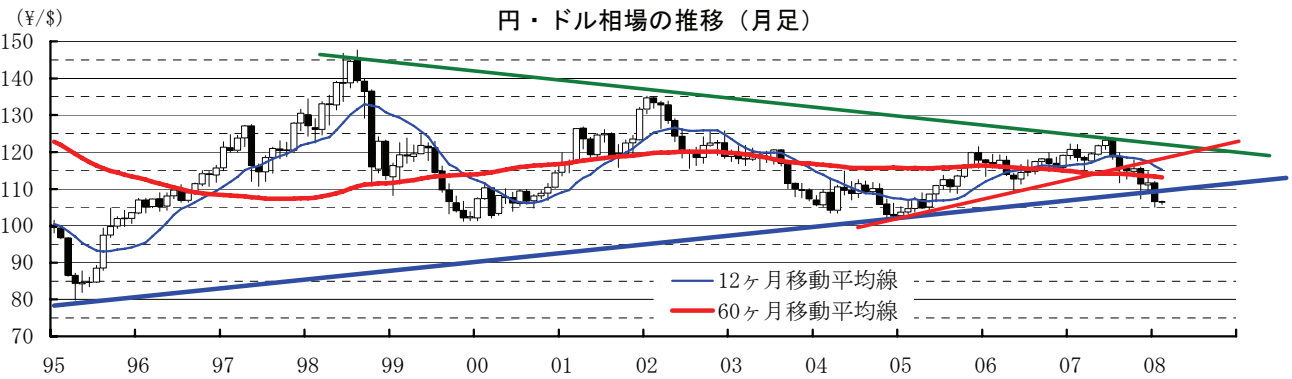
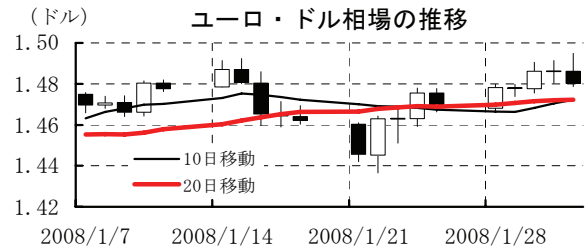
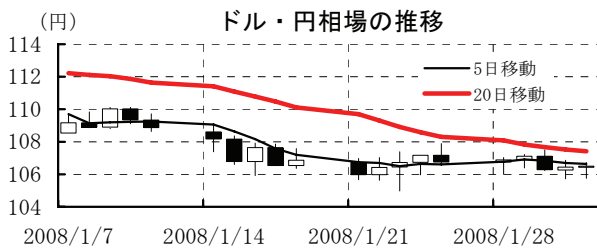


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間
日本円	106.50	+11.9	+4.6	+0.2	+2.4	+0.8	▲0.5	+3.6	▲0.4	+4.7	+1.8	+0.1
ユーロ	1.4802	+13.7	+1.4	+0.8	▲0.4	+4.7	+1.5	+1.0	▲0.3	+1.9	▲1.0	+0.4
イギリスポンド	1.9652	▲0.1	▲1.1	▲0.9	▲0.7	+1.5	+1.6	▲1.1	▲3.5	+0.1	▲0.1	+1.4
スイスフラン	1.0896	+12.4	+3.8	+0.7	▲0.6	+3.7	+0.5	+2.3	▲0.2	+4.6	+0.3	+0.1
スウェーデンクローナ	6.3691	+8.4	+1.5	+1.5	▲2.4	+6.6	+1.4	▲0.7	▲1.1	+1.5	▲1.4	▲0.4
ポーランドズロチ	2.4240	+19.1	+1.8	+1.6	▲1.1	+5.7	+5.4	+1.4	▲0.2	+2.0	▲2.6	+0.8
ロシアルーブル	24.491	+7.5	+0.3	+0.1	▲0.4	+3.1	+0.8	+0.6	▲0.5	+0.8	▲0.6	+0.0
カナダドル	0.9952	+15.6	▲0.3	+1.3	+1.0	+6.0	+5.0	▲5.9	+0.0	▲0.5	▲0.8	+1.9
メキシコペソ	10.809	+1.5	+1.0	+0.8	▲0.4	+0.9	+2.6	▲2.5	+0.1	+0.7	+0.3	+0.1
ブラジルリアル	1.746	+16.9	+1.9	+0.2	▲4.3	+6.6	+5.3	▲3.5	+1.0	+1.1	▲2.4	+2.3
アルゼンチンペソ	3.155	▲1.7	▲0.1	▲0.2	▲1.1	+0.2	+0.3	▲0.1	▲0.2	▲0.3	▲0.7	+0.1
NZドル	0.795	+16.5	+3.6	+3.5	▲7.9	+8.0	+2.0	▲1.2	+0.2	+2.8	▲2.9	+1.1
オーストラリアドル	0.9041	+16.8	+3.2	+2.8	▲4.0	+8.6	+5.2	▲5.3	▲1.0	+2.3	▲1.3	+0.1
韓国ウォン	942.10	▲0.5	▲0.7	+0.7	▲2.0	+2.5	+1.4	▲2.6	▲1.2	▲0.7	▲0.7	▲0.4
台湾ドル	32.057	+2.4	+1.2	+0.7	▲0.4	+1.0	+0.8	+0.4	▲0.5	+0.8	+0.5	+0.1
シンガポールドル	1.4138	+7.9	+1.8	+0.7	▲0.6	+2.6	+2.6	▲0.1	+0.6	+1.6	▲0.3	+1.0
タイバーツ	30.98	+11.7	▲4.1	+1.2	▲8.0	+1.8	+0.7	+2.9	+3.0	▲5.4	▲5.3	▲0.8
インドネシアルピア	9210	▲1.3	+1.9	+1.5	▲1.6	+2.9	+0.6	▲3.5	▲0.4	+1.7	▲0.3	+1.2
インドルピー	39.36	+10.8	+0.1	+0.0	▲1.1	+2.8	+1.1	▲0.7	+0.5	+0.1	▲0.0	▲0.2
中国人民幣	7.189	+7.3	+1.62	+0.31	+0.40	+0.54	+0.55	+0.87	+1.39	+1.58	+0.28	+0.42

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。

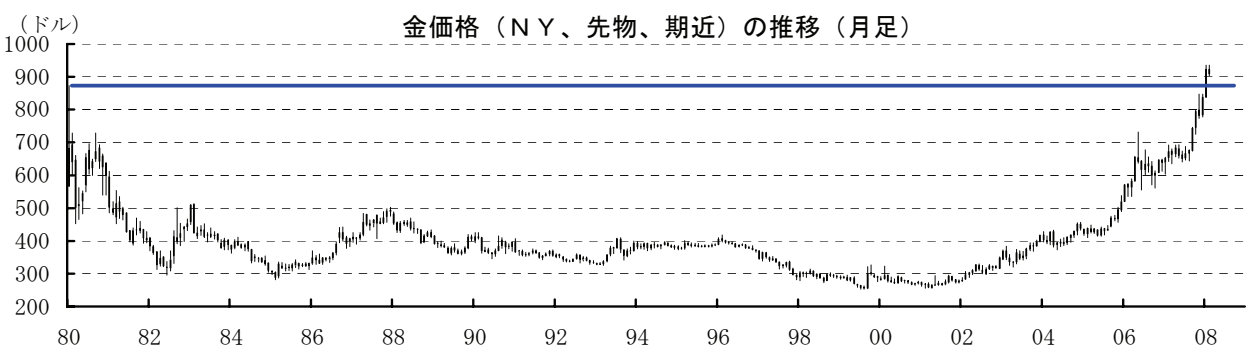
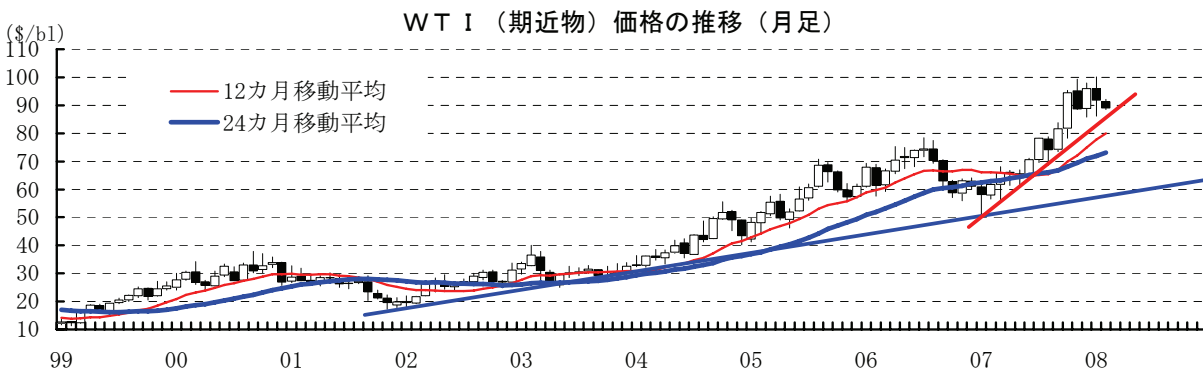
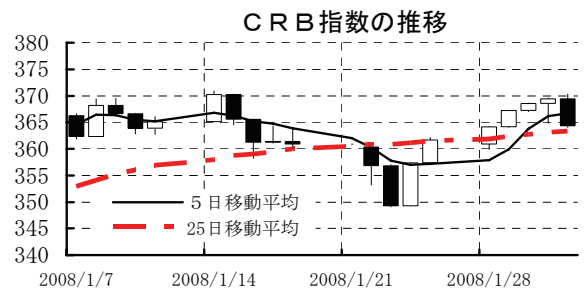
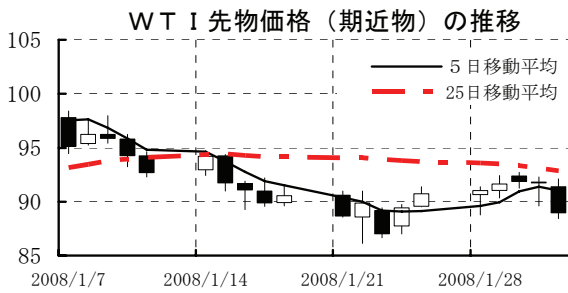


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
WT I	88.96	+55.3	▲7.3	▲1.9	▲5.3	+10.3	+15.8	▲6.2	+8.2	▲4.4	▲2.3	+0.2
北海ブレント	89.44	+57.7	▲4.7	▲1.6	▲5.7	+8.9	+14.5	▲2.6	+6.3	▲1.7	▲2.0	+1.9
ドバイ	87.01	+58.6	▲2.3	+2.4	▲3.3	+10.8	+8.5	+2.2	+6.7	▲2.6	▲3.0	+0.5
OPECバスケット	88.10	+65.0	▲3.0	+1.2	▲3.9	+11.0	+10.6	+0.5	+5.7	▲3.0	▲2.8	+1.2
金 (NY)	908.7	+38.2	+8.4	▲0.2	+1.3	+9.9	+7.1	▲1.6	+7.1	+10.1	▲1.8	+3.3
銅 (NY)	326.05	+29.5	+7.6	+2.7	▲6.6	+6.4	▲4.5	▲9.0	▲4.0	+8.5	▲1.8	▲1.5
アルミ (NY)	116.50	▲4.5	+8.9	+5.4	▲7.3	+0.9	+3.0	▲2.0	▲3.6	+11.2	▲2.5	+3.0
鉛 (LDN)	2825	+69.7	+10.8	+8.0	+0.2	+8.7	+8.3	▲16.4	▲16.7	+10.6	▲1.3	+1.0
亜鉛 (LDN)	2475	▲27.0	+4.4	+8.6	▲12.3	▲1.9	▲7.4	▲8.1	▲8.7	+6.1	▲1.5	▲3.2
ニッケル (LDN)	28000	▲24.0	+6.5	+4.2	▲5.2	+2.3	+5.1	▲15.5	▲2.9	+4.2	+8.0	▲6.6
スズ (LDN)	16900	+42.0	+2.9	+4.0	▲4.8	▲0.3	+8.9	+2.2	▲3.9	+3.5	+0.9	▲1.2
銀 (NY、現物)	16.79	+23.0	+13.5	+1.9	▲6.1	+14.0	+5.3	▲3.4	+5.6	+14.3	▲0.4	+1.9
プラチナ (NY、現物)	1771	+49.6	+16.1	+5.2	▲1.7	+9.3	+4.5	▲0.6	+6.0	+13.9	▲0.4	+7.9
小麦 (シカゴ)	943.00	+104.9	+6.6	+1.1	+21.7	+22.4	▲14.0	+7.3	+2.1	+5.0	+5.9	▲3.1
大豆 (シカゴ)	343.20	+65.1	+3.5	+2.4	+11.2	+15.2	+1.2	+3.1	+15.0	+3.0	▲3.3	▲1.3
コーン (シカゴ)	500.50	+25.8	+9.9	+0.5	▲0.5	+15.1	+0.7	+2.4	+18.5	+10.0	+0.7	+0.0
CRB	364.34	+21.8	+1.6	+0.7	▲4.7	+8.1	+5.2	▲3.2	+5.6	+3.0	▲1.2	+0.2
JOC	118.10	+11.8	+3.0	+1.5	▲3.3	+4.4	+0.5	▲2.0	▲1.2	+2.9	▲0.4	▲0.7
日経商品指数 (17種)	149.31	+8.5	+1.1	+1.2	▲4.6	+1.6	+3.1	▲3.6	+0.0	+1.1	▲1.4	+0.9
日経商品指数 (国際)	180.15	+38.0	+2.8	+2.1	▲1.9	+9.2	+5.0	+0.8	+3.8	+2.3	▲1.4	+0.2

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 OPECバスケット、日経商品指数(国際)は木曜日、日経商品指数(17種)は水曜日の値。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)商品、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。